

## 京都いのちの電話とは

「いのちの電話」は自殺予防を目的とし、苦悩の多い時代に生きるものが、お互いに等しくよき隣人になりたいという願いから、国境を越えて生まれた運動です。

京都いのちの電話は、1982年4月1日に開局し、1985年4月からは24時間体制で「眠らぬダイヤル」として活動しています。孤独や不安などを訴える方々からの電話を年間約18,000件受けています。

誰でも心の危機に遭遇することがあります。孤独や孤立の中で危機が重なると死にたくなることもあります。京都いのちの電話相談員は、「ひとことの言葉が、生きる力につながることもある」と信じて、相談者の声に隣人として耳を傾けています。あなたも、相談員になりませんか。

## いのちの電話の特色

- 電話相談はボランティアによって行われます。
- ボランティアは電話をかけてきた人の秘密を守り、お互いの宗教・心情などを尊重します。
- 電話をかける側、聴く側、いずれも匿名とします。
- 電話相談にあたるのは、定められた研修課程を修了し、「いのちの電話」の認定を受けた人たちです。

## いのちの電話相談員とは

- 相談員はボランティアではありますが、いのちの電話を第一線で支えている存在です。
- 相談員になるためには、既定の研修(1年間の養成研修の後、1年間のインターン実習)を修了し、認定を受けることが必要です。
- 認定後は月3回の電話担当(年数回の深夜担当を含む)と、併せて月1回の継続研修への参加が必須となります。(深夜担当は2回にカウントされます)
- 相談員としての活動は無償で、交通費も原則自己負担です。

時間に余裕ができ、社会や人に関わるボランティア活動をしたと思って相談員になりました。今は、“生きるとは”という問いに向き合える貴重な時間にもなっています。一緒に活動する仲間存在も、私の人生にとって大切なものになっています。(33期)

自分を振り返る機会にもなり、私の生きる力にもなり、ありがたいです。ぜひ一歩を踏み出してください。(20期)

相談員になる以前には、決して知ることのなかった人々の声に接して、目を開かれたり、自分の無知を思い知ったり。一緒に語り合える仲間にも出会えて、人生後半、もう少しがんばれそうです。(32期)

相談員として活動するようになってから、家族や周囲の方との関わりが良い変化が起きているように感じています。“聴く”ということが少しずつできるようになってきたのではないかと思います。年齢を重ねても細く長く続けていきたいと考えています。

2024 年度（第 47 期） 養成講座の実施予定

研修期間：1 年次 前期 2024 年 5 月 11 日（土） ～ 2024 年 9 月  
後期 2024 年 10 月 ～ 2025 年 3 月  
2 年次 前期 2025 年 4 月 ～ 2026 年 3 月

研修内容：1 年次 講義・グループ研修・実習  
2 年次 インターン実習および各種研修  
\*研修は土曜日を中心におこないます。  
\*過去の研修日程はホームページでご覧いただけます。

研修費用：1 年次 前期 26,000 円 後期 15,000 円  
2 年次 10,000 円

研修場所：京都市内（公共交通機関利用可能・受講決定後、お知らせします）

応募手続き

応募資格：20 歳～68 歳の方で「いのちの電話」の趣旨に賛同し相談員の活動に積極的に参加される方。

募集期間：2023 年 10 月 1 日～2024 年 4 月 10 日（水）必着

提出書類：① 別紙申込書（写真添付） \*ホームページからもダウンロードできます。

② 返信用封筒（住所・氏名を明記し、84 円切手を貼ったもの）

申込み先：〒616-8691 京都西郵便局 私書箱第 35 号

京都いのちの電話 相談員養成講座事務局 \*個人情報は目的以外に使用いたしません。

締め切り後、下記の通り面接選考を行います。

面接日時：2024 年 4 月 20 日（土）

面接場所：京都市内（場所と時間は、応募締め切り後、郵送でお知らせします。）

\*受講が決まりましたら「これまでの私の歩み」と題する作文を提出していただきます。（2000 字程度）

後援 京都府 京都府教育委員会 京都府社会福祉協議会  
京都市 京都市教育委員会 京都市社会福祉協議会  
NHK 京都放送局 京都新聞社会福祉事業団  
朝日新聞京都総局 毎日新聞京都支局 読売新聞京都総局 日本経済新聞京都

